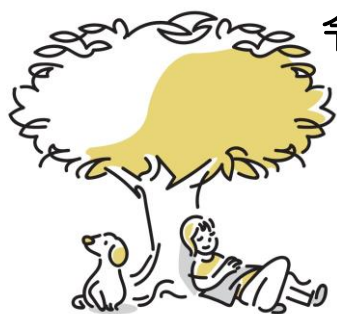




令和7年度 大田区要保護児童対策地域協議会 学習会

傾聴から築く関係性

～『通じ合えた!』と思える瞬間のために～

各回定員
先着
90名まで

講師は傾聴について次のように話します。

“傾聴”の実践というとカウンセリングやソーシャルワークなどの専門的技術として理解されがちです。しかし、“傾聴”は私たちが昔の良き時代に経験した近隣や仲間そして家族において人と人同士の「なじみの関係」にあった、すなわち日常生活に存在していた「あたりまえのやりとり（会話）」であると私は思っています。

“共感”するってどういうこと？ “傾聴”の概念・技法・効果？

〇〇ジャンケン、ジャンケン〇〇（何ジャンケンかは当日までのお楽しみ）

ミニグループワークなどを通じて楽しく体感しながら学びましょう！！

講師 高崎健康福祉大学教授 野田 敦史 氏

担当教科：「社会的養護」「相談援助」「障害児保育」など

研究テーマ：「感情労働」「子ども家庭福祉」

「家庭訪問型子育て支援」「社会的子育て」

知的・身体障害児者施設（直接援助業務）勤務経験あり

介護福祉士養成・保育士養成に20年関与

ホームスタートジャパン理事



対 象 大田区要保護児童対策地域協議会関係機関

日 時 第1回 11月12日(水) 10時から11時30分
第2回 11月12日(水) 14時から15時30分
※ 2回とも同じ内容です。

場 所 大森北四丁目複合施設
「スマイル大森」
地下2階 多目的室(大)

大田区大森北四丁目6番7号
JR 京浜東北線大森駅徒歩6分



申込方法 LOGO フォームから
お申し込みください



▲お申し込みはこちら

申込締切

11月5日

担当：

大田区子ども家庭支援センター

相談調整担当（連携強化）

栗田・一之瀬・小川

電話 03-6410-8551

メール k-center@city.ota.tokyo.jp